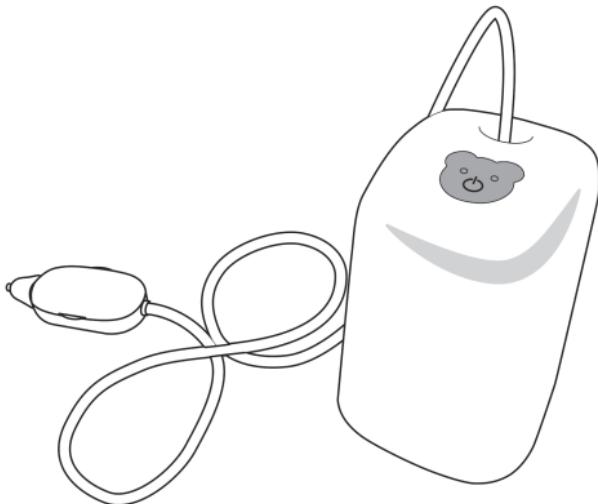




電動鼻吸い器 NS-100



この度は、Nozomi製品をお買いいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。なお、本書をお読みいただきました後は、いつでも見られるように大切に保管して下さい。

保管用

保証書付

1. 安全上の警告及び注意	2
2. NS-100の紹介	6
3. ご使用前の準備	7
3.1. ご使用前チェック	7
3.2. 組み立てかた	8
3.3. 鼻ノズルの選び方について	9
4. 操作方法	9
4.1 鼻水の吸引のしかた	9
4.2 鼻水を吸引するときの体の支えかた	11
4.3 使用後	12
5. お手入れと保管	12
5.1 洗えないもの	12
5.2 洗えるもの	13
5.3 シリコーンチューブや本体に水分(鼻水)が入ったとき	14
5.4 消毒方法	15
6. 別売品について	17
7. トラブルシューティング	18
8. 記号の説明	19
9. 仕様	20
10.電子添文	21
11.保証書と保証規定	22

1. 安全上の警告及び注意

Nozomi



警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

電源に関する警告

- 専用 AC アダプターの差し込みプラグにほこりや液体がついている場合は、よく拭き取ってください。火災の原因になります。
- 濡れた手で、専用 AC アダプターの差し込みプラグを抜いたり差したりしないでください。感電の恐れがあります。
- 専用 AC アダプターをキズ付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたり、破損するようなことはしないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 専用 AC アダプターのコードやシリコーンチューブが首などにからまないように注意してください。重大な事故の原因になります。
- 使用後は速やかに専用 AC アダプターをコンセントから抜いてください。コードにからんで転倒する恐れがあり、重大事故の原因になります。
- 本体や専用 AC アダプターは絶対に分解しないでください。感電事故・火災・製品の故障など、安全上重大な影響を及ぼす可能性があります。
- AC アダプターのケーブルが電磁干渉の影響を受けやすいため、必ず専用 AC アダプターをお使いください。
- AC アダプターや本体の近くに抜き差し操作の妨げとなる物を置かないでください。操作が困難になり、事故や故障の原因となる恐れがあります。





注意・ 誤った取り扱いをすると、人が負傷し、物的損害が想定される内容を示します。

子供に関する注意

1. 子供の手の届くところに置いたり、保管したりしないでください。小さな部品もあります。
誤って部品を飲み込んだり、ケガの恐れがあります。
2. 本製品はお子さま自身による使用は禁止されています。
必ず大人が操作を行ってください。
3. 使用中は本製品の電動部をお子さまが触れない位置に置いて吸引してください。



使用に関する注意

1. 鼻血が出ているときは使用しないでください。
症状が悪化する恐れがあります。
2. 使用中に体調が悪くなった場合は、直ちに使用をやめて、医師に相談してください。
3. 鼻の吸引がうまくいかない場合は、医師に相談してください。
4. 吸引しても鼻水が出なかつたり、極端に少なかつたりする場合は、医師に相談してください。
5. 使用中に異常や不安を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。
6. 1回あたり、片方の鼻に10秒を超えて鼻水吸引をしないでください。鼻の内部をキズつける可能性があります。
また、ご使用の際、室温が40°Cの場合に鼻ノズルが最大温度約43°Cになり温かく感じることがあります。
7. 火の近くに置かないでください。変形・破損の原因になります。



- | | |
|---|---|
| 8. 1回の使用中に15分以上電源を入れっぱなしにしないでください。吸引力が低下する可能性があります。 |  |
| 9. 落としたり倒したりなど、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因になります。 | |
| 10. 本体を強く振らないでください。破損や故障の原因になります。 | |
| 11. 製品を使用するときは、毎回必ず使用前に部品の有無・動作の確認、キズ・割れ・欠け・変形などの異常がないことを確認してから使用してください。 | |
| 12. 長期間使用しなかった場合は、必ず清掃・点検をしてから使用してください。 | |
| 13. 廃棄の際は、各自治体の分別方法に従い、廃棄してください。 | |
| 14. 必ず鼻水キャッチャーと鼻ノズルを取り付けてから電源を入れてください。 | |
| 15. 使用中にシリコーンチューブ、鼻水キャッチャー、鼻ノズルを外さないでください。正常な吸引が行なえなくなりますので必ずシリコンチューブ等取り付けた状態でご使用ください。 | |
| 16. 水気を十分に切ってから鼻水キャッチャーパーツの組立てをしてください。吸引ポンプ内に水などが吸引されると故障の原因になります。 | |
| 17. ご使用中に本体が温かくなることがあります。安全にご使用いただくため、使用環境及び最大作動時間（15分以内）を守り、電源ボタンなどの操作は速やかに（10秒未満）行ってください。 | |

洗浄・消毒に関する注意

1. 消毒するときは、洗浄を十分に行い、汚れを落としてから行ってください。
故障の原因になります。
2. 洗った部品は、完全に乾燥させてから使用してください。
本体に水が入ると、故障の原因になります。
3. 複数人が使用する場合、使用のたびに鼻ノズルと鼻水キヤッチャーを洗浄し、消毒してから使用してください。
4. 食器洗浄乾燥機は使用しないでください。
5. 本体・専用 AC アダプターは、水をかけたり消毒をしたりしないでください。故障の原因になります。
6. シンナー・ベンジン・アルコールなどで拭かないでください。
変形・破損の原因になります。
7. 研磨剤の入った洗剤は使わないでください。キズがつく原因になります。



EMCに関する警告及び注意

- 本製品は、携帯電話などの電子機器からの電磁干渉の影響を受ける可能性があります。
- 電磁干渉によって本製品を誤動作させ危険な状況になる可能性があります。
- 他の機器との電磁干渉を避けるため、本製品の近くで携帯電話及び移動無線周波（RF）通信機器などの機器を使用しないでください。
使用する場合は、本製品より 30cm 以上離して使用することを推奨します。距離が近い場合、本製品が正しく動作することをご確認ください。
- MRI 機器など他の医療機器がある場所で使わないでください。

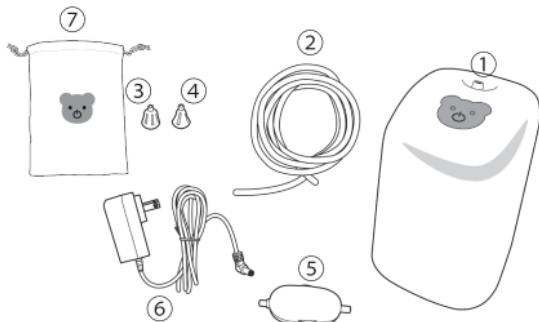
使用目的：鼻腔内の鼻水の吸引

※鼻水吸引以外の目的で使用しないでください。事故の原因になります。

セット内容：

※全部品がそろっていることをご確認ください。

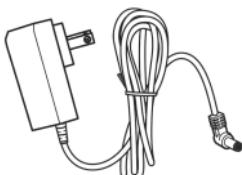
- ① 本体
- ② シリコーンチューブ
- ③ 鼻ノズル（大）
- ④ 鼻ノズル（小）
- ⑤ 鼻水キャッチャー
- ⑥ 専用ACアダプター
- ⑦ 収納ポーチ
- ⑧ 保証書付き取扱説明書（本書）



※専用 AC アダプターや鼻水キャッチャーなど、専用部品以外は使用しないでください。火災・感電・事故・故障の原因になります。

3.1 ご使用前チェック

本製品の性能を維持し、安全にご使用いただくために、ご使用前に保守点検を行ってください。



専用 AC アダプター本体の破損やコード・プラグに変形やキズ・断線などはないかご確認ください。



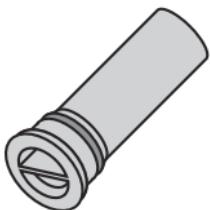
折れ・ヒビ割れ・汚れ・裂けなどはないかご確認ください。鼻水キャッチャーのふたが浮いていないかご確認ください。

※上記の異常が確認された場合、交換してください。部品交換の詳細は P.17 をご参照ください。

汚れがある場合、洗浄してください。洗浄方法については P.13 をご参照ください。



電源を入れると吸引されます。
電源を入れても吸引しない場合は、吸引ポンプの故障が考えられます。
お買い上げの販売店までお問い合わせください。



ズレがないかご確認ください。ズレがある場合は正しく取りつけてください。汚れがある場合は洗浄してください。洗浄方法はP.14をご参照ください。紛失してしまった場合は、販売店までお問い合わせください。

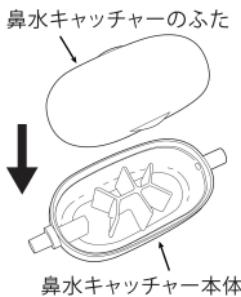
3.2 組み立てかた

本製品を初めて使用する際、使用者を変更する際は、必ず鼻ノズル、鼻水キャッチャーを洗浄・消毒してください。部品は**完全に乾燥してから**、組み立ててください。

※水分が残っていると、本体に水分が入って故障の原因になります。

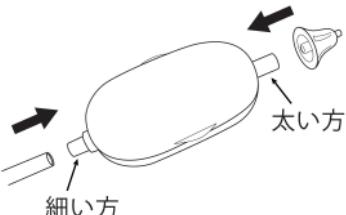
1. 鼻水キャッチャーのふたを鼻水キャッチャー本体にしっかりと押し込んでセットします。

⚠️ ふたが正しくセットされていないと、吸引できなかったり、吸い取った鼻水が漏れる原因になります。



2. 鼻ノズルを鼻水キャッチャーの太い方の先端部にしっかりと突き当たるまで差し込みます。

3. シリコーンチューブを鼻水キャッチャー本体の細い方に先端部に差し込みます。

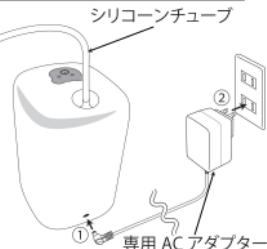


鼻ノズルを差し込む際には、十分にしっかりと差し込むことが重要です。差し込みが緩いと、鼻ノズルが外れ、鼻の中に残る可能性があります。



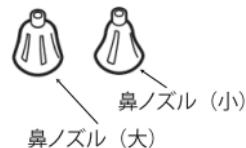
4. 本体を安定した場所に置き、シリコーンチューブを本体の上部の差込口に接続します。

5. 専用 AC アダプターを本体に差し込んだ後、コンセントに差し込みます。



3.3 鼻ノズルの選び方について：

- お子さまの鼻の形状・大きさに合った適切な鼻ノズルを大・小から選んでください。
※ 1歳以上になると鼻ノズル（大）を使うことが多いです。
- 鼻の入口から約 5mm 程度、奥に入れてみて、鼻にしっかりとフィットしていることを確認してください。
- 鼻ノズルが鼻の中に入り込みすぎたり、すき間ができたり、お子さまが痛がる場合は、使用する鼻ノズルのサイズが適切ではない可能性があります。



4. 操作方法

4.1 鼻水の吸引のしかた

1. 鼻ノズルが鼻水キャッチャーの太い方の先端部にしっかりと差し込まれていることを確認します。

必ず鼻ノズルをつけて吸引してください。



電源ボタン



2. 電源ボタンを押します。
3. 鼻ノズルを鼻の穴に挿入し、数回に分けて吸引します。

① 鼻の穴が乾燥した状態では使わないでください。	注意 
② 吸引中は、お子様に息を止めさせたり、口を閉じさせたり、唾液を飲み込ませたり、反対の鼻をふさいだりしないでください。吸引圧が鼓膜に影響し、痛みをともなう恐れがあります。	
③ 鼻ノズルを無理に鼻の奥に押し込まないでください。鼻の内部をキズつけたり、鼻ノズルが外れたりする恐れがあります。	
④ 鼻水キャッチャーを垂直に使用する際には、上から見て 4 分の 3 までの範囲に吸い取った鼻水が溜まるように気をつけてください。約 4g 以上の鼻水はシリコーンチューブに流れ込む恐れがありますので、連続で両方の鼻の穴から吸い込まないようにご注意ください。	
⑤ 万一、シリコーンチューブに鼻水が流れ込んだ場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切ってください。その後のお手入れは P.14 をご参照ください。	
⑥ 吸引中にお子さまが痛がる場合は、使用を止め、医師にご相談ください。	
⑦ 吸引中は、先端が鼻の内側の皮膚に触れないようにしてください。	
⑧ 鼻水キャッチャーに入った鼻水は、使用するたびに捨ててください。	

4. 鼻ノズルを鼻の穴から離した後、電源ボタンを押して電源を切ります。
5. 使用するたびに、鼻ノズル・鼻水キャッチャーを分解・洗浄してください。洗浄方法については P.13 をご参照ください。

4.2 鼻水を吸引するときの体の支えかた

使用時、本製品はお子さまが手の届かない場所に置いて吸引してください。

お子さまが安心できる楽な姿勢で使用してください。

寝かせる姿勢で：



足の間に寝かせ、お子様が動かないよう注意しながら吸引します。



床に座り、お子様を上から覗き込むようにして吸引します。

座らせる姿勢で：



お子様を膝の上に座らせ、お子様の手と頭を軽く抑えながら吸引します。



対面に座り、お子様が楽な姿勢で吸引します。

4.3 使用後

1. 電源ボタンを押して電源を切り、専用 AC アダプターをコンセントと本体から外します。

※使用後に、専用アダプターが温かくなることがあります、故障ではありません。

2. シリコーンチューブを鼻水キャッチャーから外します。

3. 鼻水キャッチャーのふた・鼻ノズルを鼻水キャッチャー本体から外します。

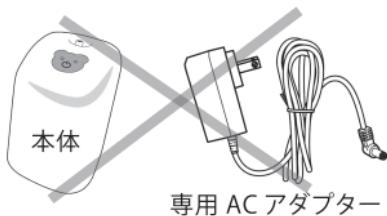
お子さまの近くで分解しないでください。誤飲の恐れがあります。



4. シリコーンチューブを本体から外します。

5. お手入れと保管

5.1 洗えないもの



※本体・専用 AC アダプターは洗浄・消毒できません。
故障の原因になります。

1. 乾いた布で拭きます。

2. 本体が汚れた場合は、うすめた中性洗剤を含ませた布をかたくしほり、汚れを拭き取ります。

本体を水洗いしたり、シンナー・ベンジンなどの薬品を使ったりしないでください。



5.2 洗えるもの

鼻水キャッチャーのふた



鼻ノズル（大）



鼻ノズル（小）

鼻水キャッチャー本体

※洗える部品は使うたびに必ず分解してから洗浄し、乾燥させてください。

1. 使用後はすぐにぬるま湯につけ、中性洗剤でよく洗います。
2. 必要な場合は消毒します。

※鼻水キャッチャーは電子レンジの消毒はできませんので、注意してください。

①シリコーンチューブに鼻水が入ってしまった場合は、チューブを洗ってください。	注意 
②小さな部品があるため、洗浄時になくさないように注意してください。	
③シリコーンチューブ、鼻ノズルはシリコーン製の部品であるため、取り扱いには、十分に注意してください。乱暴に扱うと、破損することがあります。	
④かためのブラシ・たわし・みがき粉などを使わないでください。表面にキズがつくことがあります。	
⑤食器洗浄乾燥機は使用しないでください。	

5.3 シリコーンチューブや本体に水分（鼻水）が入ったとき

万一、シリコーンチューブや本体に水分が入ってしまった場合は、必ず電源を切って下記の手順でお手入れしてください。

※水分が残っていると、故障の原因になります。

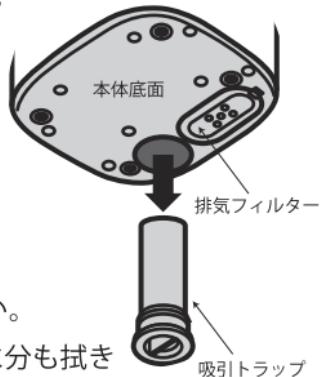
1. 本体底面の吸引トラップを引き抜き、中にたまっている水分を抜き取ります。

※本体を横にしないで、下から吸引トラップを引き抜いてください。

※お手入れ後の吸引トラップは、本体にしっかりと奥まではめ込んでください。

2. シリコーンチューブを外し、洗浄してください。

3. シリコーンチューブと本体の接合部にある水分も拭き取ります。



4. シリコーンチューブ内の水分を乾燥させてからご使用ください。

① シリコーンチューブを洗った後は、チューブ内に残った水分を切り、十分に乾燥させてから使用してください。(チューブを少し振ると、水分が抜けやすくなります)

② 吸引トラップを引き抜くときは、ペンチなどの器具を使用しないでください。破損する恐れがあります。

③ 本製品及び部品は火気の近くや車内などの高温になる場所、直射日光のあたる場所、振動の受けやすい場所での保管や使用はしないでください。

④ 浴室などの高温多湿な場所での使用・放置、保管はしないでください。

注意



⑤排気フィルターは使用毎の清掃等は不要ですが、ご使用中に吸入等が行えない場合、排気フィルターを開けてゴミ、異物等がないかご確認ください。

異物等がありましたら、速やかに取り出し、再度排気フィルターを閉じ、吸入が行えるかご確認ください。

注意



5.4 消毒方法

※洗浄後、必要に応じて①～③のいずれかの方法で消毒してください。

吸引トラップは煮沸・電子レンジ消毒ができません。薬液消毒をしてください。

注意



①薬液消毒の場合

市販の哺乳びんなどの消毒液（殺菌消毒剤、消毒用エタノール、次亜塩素酸ナトリウム）を使います。詳しくは、消毒液の取扱説明書に従ってお使いください。

①部品全体が十分に浸漬できる深めの容器を使ってください。

注意

②消毒後は、必ず水洗いし、消毒液を流し、直射日光を避け、陰干しで十分に乾かしてください。



②煮沸消毒の場合

大きな鍋に水をたっぷり入れ、よく洗浄した部品を入れて、火にかけて沸騰させます。（消毒時間は、沸騰後3～5分）

少ない水で煮沸しないでください。鍋の縁に部品が触れて変形する恐れがあります。

注意



過度の煮沸をしないでください。本製品を早くいためる恐れがあります。

③電子レンジ消毒の場合

市販の電子レンジ消毒専用の容器（電子レンジスチーム及び薬液消毒ケース等）を使います。詳しくは、電子レンジ消毒専用の容器・ご使用の電子レンジの取扱説明書に従ってください。

※電子レンジの出力は 500-700W の場合、消毒時間は 3～5 分で消毒してください。

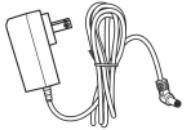
部品をそのまま電子レンジに入れて、消毒しないでください。	注意 
------------------------------	--

消毒・除菌については、下記の表をご参照ください。

部品	原材料	耐熱温度	消毒・除菌方法		
			煮沸	レンジ	薬液
鼻ノズル (大・小)	シリコーン	120°C	○	○	○
鼻水 キャッチャー	ポリカーボ ネートなど	120°C	○	×	○
シリコーン チューブ	シリコーン	120°C	○	○	○
本体	ABS など	—	×	×	×
専用 AC アダプター	—	—	×	×	×
吸引トラップ	ABS	—	×	×	○

洗浄・消毒後十分に乾燥させて、お子さまの手が届かない清潔な場所に保管してください。

鼻水キャッチャー、鼻ノズル（大・小）、シリコーンチューブ、専用 AC アダプターが古くなったり、破損した場合は、交換してください。
本製品の各部品のご購入については、販売店までお問い合わせください。

部品	型番	イメージ
鼻ノズル（大・小）	NS-100-N1	
鼻水キャッチャー	NS-100-C1	
シリコーンチューブ	NS-100-ST1	
専用 AC アダプター	MKE2-1202000HJPD	

7.トラブルシューティング

Nozomi

使用中に何か問題が発生した場合は、次の表で解決策をご確認ください。

こんなとき	考えられる理由	対応策・解決策
吸引できない (本体内部の吸引ポンプが作動しない)	専用 AC アダプターが正しく接続されていません。	専用 AC アダプターを正しく接続してください。
	専用 AC アダプターに変形や損傷などがあります。	専用 AC アダプターを交換してください。
	専用 AC アダプターを使用していません。	専用 AC アダプター以外は絶対に使用しないでください。
吸引ポンプは作動するが、吸引しないまたは吸引が弱い。	吸引ポンプの不良またはリーク(空気モレ)が考えられます。	本体からシリコーンチューブをはずし、吸気口の穴を指の腹でふさぎます。電源ボタンを押して電源を入れてください。吸気口に指をあてて、吸引されている感覚があれば異常ありません。
	鼻水キャッチャーのふたのパッキンが外れています。	パッキンがついていない場合は、鼻水キャッチャーごと交換してください。
	シリコーンチューブに亀裂や穴が開いていませんか。	シリコーンチューブを交換してください。
	本体内部の異常が考えられます。	販売店までお問合せください。

記号	説明
	クラスII機器とは、電撃に対する保護の型式を示します。クラスII機器は電撃に対する保護を基礎絶縁だけに依存せず、二重絶縁や補強絶縁による追加保護手段を備えた機器です。
	電撃に対する保護の程度が、B形装着部であることを示します。JIST 0601-1 規格で規定される、B形装着部に関する要求事項に適合しています。
	ご使用の前に本製品の取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
	一般的注意及び警告
	電源に関する注意及び警告
	子供に関する注意及び警告
	使用に関する注意及び警告
	洗浄・消毒に関する注意及び警告
EMC適合	本製品は EMC 規格「JIST0601-1-2:2023」に適合しています。ただし、他の医療機器、電子機器との併用において相互に影響を生じる場合があります。取扱説明書及び添付文書に従って、正しい設置と取扱いをお願いします。

9.仕様

Nozomi

販売名	電動鼻吸い器 NS-100
型番	NS-100
医療機器分類	管理医療機器
医療機器認証番号	307AGBZX00029A01
一般的名称	電動式可搬型吸引器
電撃に対する保護の形式	クラス II 機器
電撃に対する保護の程度	B 形装着部（鼻ノズル）
最大吸引圧力	-55kPa ± 15%
ポンプ排気流量	14L/min±15%
電源	入力 AC100-240V 50/60Hz 0.8A (AC アダプター) 入力 DC12.0V --- 2.0A (本体)
AC アダプター	型番：MKE2-1202000HJP メーカー：Shenzhen Merryking Electronics Co., Ltd.
最大作動（入）時間	15分
最小休止（切）時間	15分
サイズ	約 118.5 x 130 x 168 mm
重量	約970g(付属品含む)
使用環境条件	5°C ~ 40°C 15 ~ 90%RH (結露なきこと)
保管環境条件	-25°C ~ 70°C 15 ~ 90%RH (結露なきこと)
気圧	800~1060hPa

Nozomi

製造販売業者	株式会社 I C S T 〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合 5丁目17-1 S-4タワー TEL:048-857-8026
製造業者	株式会社 T O K I O L a b 東京都府中市分梅町3-61-7

上記仕様・デザインなどは変更される場合があります。

10.電子添文

電子添文は、下記の2次元コードまたは添文ナビ（スマートフォンアプリ）で化粧箱の GS1-128 バーコードを読み取って入手してください。



取扱説明書
2025年6月制定（初版）

11.保証書と保証規定

Nozomi

保証書 【電動鼻吸い器 NS-100】

認証番号：307AGBZX00029A01

この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
万が一、通常のご使用において保証期間内に不具合が発生した場合は、
保証規定にしたがって無償にて修理いたします。お問い合わせは
販売元までご連絡願います。

ご購入日： 年　月　日	保証期間： ご購入日より1年間 ※製品の保証は日本国内のみ有効です。
お客様	お客様名： ご住所： TEL：
販売店	販売店名： 住所： TEL：
製造販売業者：株式会社 I C S T 埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-1 S-4タワー	

※購入日および販売元の明記が無いものは無効となります。

【保証規定】

1. 弊社製品が万一自然故障した場合は、保証規定にしたがい無償で対応いたします。
2. 次の場合は、保証期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ①ご使用上の誤り(取扱説明書に記載のない操作等)により生じた故障。
 - ②不当な修理、改造、分解等をされた場合。
 - ③火災、天災、地変、落雷、異常電圧等による故障。
 - ④浸水、落下、泥、砂などにより生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や、手入れの不備による故障。
 - ⑥保証書の添付のない場合。
 - ⑦故障の原因が製品以外の部分である場合。
 - ⑧消耗部品の消耗、損傷等。
 - ⑨本書にお買い上げ年月日、お客様、販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 保証の対象となる部分は製品本体のみで、製品に記録されているデータおよび消耗品は保証の対象となりません。また、製品を交換される場合につきましても製品に記録されているデータが消去される場合がございます。あらかじめご了承ください。
4. 製品の使用または故障に起因する直接的および間接的な損害につきましては一切保証いたしません。
5. 保証書は本規定にて明示した期間、条件下での無償保証をお約束するものです。